

各 区 役 所

緑 区 役 所		243
中 央 区 役 所		254
南 区 役 所		262



緑 区 役 所

1 区政策

(1) 区別基本計画の推進

緑区の目指す姿の実現のため、地域資源や特性を生かしながら、区民の区への愛着を高めるとともに多様な主体との連携・協働による魅力あるまちづくりを進めるもの。また、緑区特有の課題である中山間地域の人口減少への対策や地域振興を推進し、持続可能なまちづくりを進めるもの

令和7年度の取組内容

ア 中山間地域振興モデル地区、青根において旧青根中学校施設利活用事業の推進に向け事業者と調整を図るとともに、緑の休暇村エリアの再整備等について地域と検討を実施

イ 小原地域の活性化に向け、小原の郷の改修基本・実施設計を行うとともに体験プログラムの実施及び小原地域まちづくり通信を発行

ウ 「森のイノベーションラボFUJINO」を拠点とした中山間地域交流促進と地域おこし協力隊によるICT化支援を実施

エ 相模原市緑区紹介サイト「すもうよ緑区」による情報発信

オ 相模原市緑区観光ガイドマップ「ぐるっと緑区」を発行

(2) 有害鳥獣駆除等対策事業

有害鳥獣の抜本的な解消を目的とする「相模原市鳥獣被害防止計画」の第3期計画(計画期間：令和7～9年度)等に基づき事業を実施している。

令和7年度の主な取組内容

ア 相模原市鳥獣等被害対策協議会への支援

(ア) ICT活用事業(箱罟センサー導入、ドローン購入、資格取得、ドローンによる環境整備)

(イ) 市民向け講習・研修の実施

(ウ) 猟友会の負担軽減のため、捕獲サポート隊の設置による捕獲の推進

(エ) 広域防護柵設置(上青根地区)

(オ) 有害鳥獣捕獲事業

猟友会や専門業者への捕獲委託・ICT大型捕獲檻の活用

捕獲頭数 イノシシ188頭 ニホンジカ350頭

(カ) ニホンザル追払い事業(神奈川県猟友会津久井支部)

(キ) 津久井地域ヤマビル被害防止対策活動支援 23件

イ 農作物鳥獣害防護対策事業(電気柵等設置補助) 78件

(3) 相模原市鳥屋猟区

野生鳥獣保護管理事業として、野生鳥獣の生息数を確保しつつ安全な狩猟の実施を図るため、相模原市鳥屋猟区2,995haの管理運営を行った(相模原市鳥屋鳥獣保護協会に委託)。

令和7年度入猟者数 153人

(4) 緑区区民会議

市長の附属機関として、区内のまちづくり会議から推薦された者、区内の公益的活動を行う団体から推薦された者、公募により選ばれた区内の住民、学識経験のある者などにより、25人以内で構成される会議。任期は2年としている。

緑区基本計画の進捗状況をテーマに、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行った。

令和7年度の開催状況

(令和8年3月31日現在)

回次	開催月日	出席者数 (人)	傍聴者数 (人)	審 議 状 況
第8期 5	令和7年6月17日	16	0	・緑区基本計画の進捗状況について
6	令和7年9月9日	12	0	・緑区基本計画の進捗状況について
7	令和7年11月10日	14	1	・緑区基本計画の進捗状況について
8	令和7年12月24日	14	0	・緑区基本計画の進捗状況について
合 計		延56	1	

(5) 区版広報、ホームページ

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区内に関係する行政情報や地域情報を掲載している。

広報紙は新聞折込、新聞未購読世帯等へのポスティング及び市関係施設等への配架により配布している。

イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長レポート、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等を掲載し、随時、最新情報に更新している。

(6) 相談

緑区市民相談室の開設：月曜日から金曜日(年末年始を除く)午前9時～正午、午後1時～5時

令和7年度 各種相談の件数(緑区計) まちづくりセンター分を含む。(令和8年3月31日現在 単位：件)

相 談 の 種 類	件 数	相 談 の 種 類	件 数
市民相談	789	新築・増改築修理等の相談	6
法律相談	609	社会保険労務士相談	28
行政相談	3	不 動 産 相 談	19
人権相談	2	行政書士相談	22
税務相談	35	交通事故相談	15
司法書士相談	49	合 計	1,577

(7) 行政資料コーナーの運営

行政資料コーナーは市民向けの資料室として、公文書の公開請求及び個人情報の開示等の請求の受付をはじめ、市政に関する情報の提供、案内を行っている。また、市、国、県等の行政資料を配架し、閲覧に供しているほか、市の有償刊行物の販売も行っている。

(令和8年3月31日現在)

	緑区役所	城山	津久井	相模湖	藤野	総計
行政資料コーナー利用者(人)	2,606	※－	1,012	5	1,515	5,864
公文書公開請求(件)	3	0	1	1	0	4
保有個人情報開示請求(件)	9	0	2	0	0	11

※ 城山については、平成26年10月から公文書館において行政資料等を配架している。行政資料コーナー利用者数は「総務」の公文書館来館者数の項目を参照。

(8) 区選挙管理委員会

区の選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員・裁判員候補者予定者の選定などを行っている。事業の詳細は「選挙」の項目を参照。

(9) 財産区の状況

財産区は、市町村の一部で財産又は公の施設の管理及び処分を行うことを認められた特別地方公共団体。

ア 管理形態 (令和8年3月31日現在 単位：団体)

管理機関	城山	津久井	藤野	総計
財産区議会	2	0	0	2
財産区管理会	0	6	7	13

イ 財産の状況 (令和8年3月31日現在)

財産区名称	土地(山林等) (㎡)	出資による権利 (千円)	資金積立基金(千円)	
			運営基金	山林管理基金
川尻財産区	766,496.68	420	196,357	—
中沢財産区	198,601.00	210	14,524	—
三井財産区	130,352.61	210	3,312	—
中野財産区	832,898.51	100	38,657	—
串川財産区	3,085,501.90	1,660	322,976	200,000
鳥屋財産区	37,025,046.45	8,460	596,965	100,000
青野原財産区	18,114,669.00	4,065	89,668	—
青根財産区	18,108,389.72	4,020	160,830	—
吉野財産区	894,152.62	430	40,875	—
小湊財産区	51,615.85	—	1,568	—
澤井財産区	172,575.61	210	12,687	—
牧野財産区	18,110,897.53	3,000	110,663	—
日連財産区	355,785.12	210	54,462	—
名倉財産区	602,205.99	410	28,873	—
佐野川財産区	416,356.00	—	1,130	—

(10) 施設等の維持管理・維持補修

緑区合同庁舎、大沢まちづくりセンター、相模湖記念館の維持管理、維持補修を行っている。

施設の概要

施設名	所在地	建築年月	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
緑区合同庁舎	緑区西橋本5-3-21	平成25.3	3,761.55	11,554.51
大沢まちづくりセンター	緑区大島1776-5	平成19.3(改修)	1,856.90	1,472.38
相模湖記念館	緑区与瀬259-1	平成12.4	9,558.26	200.00

(11) 宿泊・温泉施設の維持管理・維持補修

緑の休暇村センター、青根緑の休暇村いやしの湯、藤野やまなみ温泉について、指定管理者が管理運営を行い、市が施設の維持管理、維持補修を行っている。

施設の概要

(令和8年3月31日現在)

施設名	所在地	建築年月	指定管理者	利用者数(人)
緑の休暇村センター	緑区青根807-2	昭和55.5	一般社団法人 青根振興協議会	602(宿泊) 376(食堂)
青根緑の休暇村 いやしの湯	緑区青根844	平成17.5		0(入浴) 0(食堂)
藤野やまなみ温泉	緑区牧野4225-1	平成9.4	藤野やまなみ温泉 運営共同事業体	126,078

※ 青根緑の休暇村いやしの湯は中規模改修工事により休館中のため実績なし。

2 地域振興

(1) まちづくり会議

まちづくり会議は、地域のまちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動に構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地区ごとに一つの会議が設置されている。

まちづくり会議は、自治会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体等の代表を中心に構成されている。主な議事内容として、地区の地域課題の解決に向けた取組や地域活性化事業交付金、地区まちづくり懇談会についてなどが話し合われている。

令和7年度は、区内6地区全体で、委員総数134人、延べ開催回数38回、延べ出席者数429人となっている。

令和7年度の開催状況

(令和8年3月31日現在)

地区名	橋本	大沢	城山	津久井	相模湖	藤野
開催回数	8	5	7	7	6	5

(2) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化を目指し、本市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付している。

交付金の対象事業は、市内22地区(緑区6地区)を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業である。

交付状況(令和8年3月31日現在)

件数 22件 金額 8,761,000円

(3) 区の魅力づくり事業

区民同士の一体感を育み、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るため、「区の魅力づくり」に向けた事業を実施した。また、令和7年度に区誕生15周年を迎えたことから、ロゴマークやスローガン等の周知や利用促進を実施し、記念事業を開催した。

ア 魅力づくり事業(令和7年度の主な取組)

(ア) 情報発信事業

- 緑区内外のスポットを遊んで周遊することをテーマにした【デジタルスタンプラリー2025「魔法使いミウル」】の実施
- SNS等を活用した情報発信(X等のSNSや緑区お知らせばん等を活用し、緑区内の情報や季節の話題、その他行政情報等の発信)
- 緑区イメージキャラクター「ミウル」を活用した魅力発信(区内各地区で開催されたイベントにミウルが出演し区民交流の促進を図るほか、SNSを活用し、地域の情報や季節の話題などの発信、啓発グッズの作製)

- d 橋本七夕まつりに区内6地区の連携を表現した七夕飾りを掲出(緑区合同庁舎にも七夕飾りを掲出)
- e 区外でのイベントを活用した近隣自治体との連携(八王子市で開催される「八王子いちょう祭り」において、緑区観光物産などをPRするとともに緑区の多彩な魅力を発信)
- f 三菱重工ダイナボアーズと連携した地域の賑わい創出(橋本駅北口ペデストリアンデッキ、街路灯へフラッグを掲出)
- g 相模原市緑区紹介サイト「すもうよ緑区」における情報発信(イベントやおすすめスポット、緑区WEB写真館を開設し掲載)
- h 相模原市緑区観光ガイドマップ「ぐるっと緑区」の作成
- i 神奈川県を中心に活動している方によるSNSを活用した情報発信

(イ)オリンピックレガシー関連事業

- a サイクリスト向けウェブサイト及びガイドブックによる緑区の周知
- b 新コースを作成し、ウェブサイトへ掲載

(ウ)区誕生15周年記念事業

- a 相模原市緑区紹介サイト「すもうよ緑区」における情報発信(区誕生15周年記念特設ページを作成し掲載)
- b 区誕生15周年記念ロゴマークやスローガンを周知し、区内各地区で開催されたイベントで冠事業利用を促進
- c 区誕生15周年記念事業の実施(キックオフイベント、1日緑区長体験、郷土芸能フェスタ等)
- d 区誕生15周年記念グッズの作成、配布(缶バッジ、ステッカー等)

(4) 観光行事

ア さがみ湖湖上祭花火大会

相模湖誕生後に始められた花火大会で、湖を造る際に亡くなられた方々の慰霊と湖の安全を祈願し、8月1日に開催されている。周囲が山に囲まれているので、音が身体に響き、光は湖面に映え、素晴らしい音と光の芸術を繰り広げる。

開催日：令和7年8月1日(金) 来場者数：45,000人

イ 橋本七夕まつり

昭和27年に橋本地区商店街の活性化、振興を目指して始められたもので、8月上旬の金曜日から日曜日に橋本七夕通りを中心に色鮮やかな竹飾りが数多く並び、趣向を凝らした出し物が通りにあふれる華やかなまつりである。

開催日：令和7年8月1日(金)～3日(日) 来場者数：延べ590,000人

(5) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

自治会等集会所の建設補助及び融資等

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、その活動の拠点となる自治会等集会所の保有を促進している。

具体的には、自治会等集会所の用地取得費及び建設費等の一部を助成し、また、自治会等集会所を専用使用するための借地及び借家する賃借料の一部を助成する制度を設けている。なお、自治会が、市が指定した金融機関から自治会等集会所の用地取得、建設等に必要な資金の融資を受けられる制度も設けている。

ア 令和7年度の建設費等補助の状況

石ヶ沢自治会館用地取得事業(津久井まちづくりセンター分)	3,864,000円
三井自治会館修繕事業(津久井まちづくりセンター分)	566,000円
中野自治会館修繕事業(津久井まちづくりセンター分)	1,423,000円
原宿自治会集会所修繕事業(城山まちづくりセンター分)	2,350,000円

イ 令和7年度の賃借料補助の状況

菅井自治会集会所賃借料助成事業(藤野まちづくりセンター分) 10,000円

(6) 安全で安心なまちづくり

ア 交通安全思想並びに防犯思想の普及啓発

活動状況	項目	主な活動の状況
	安全・安心まちづくりに関する普及と啓発	・安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーンの実施 ・青色パトカーを活用した安全・安心パトロールの実施 ・自転車マナーアップ啓発活動の実施 ・児童・生徒や高齢者を対象とした意識啓発 ・ひばり放送や安全・安心メールによる情報提供 ・啓発看板、電柱幕及び横断歩道指導旗の配布
	安全・安心まちづくりに関する地域活動の支援	・協議会各支部や交通安全母の会への助成 ・こども110番の家の活動支援

(ア) 令和7年度交通・防犯啓発看板等の配布状況 (令和8年3月31日現在)

年度	看板等 合計	内訳		団体	団体の内訳
		看板	電柱幕		
令和7	15	0	15	9	自治会6、PTA2、その他1 (橋本2、大沢1、城山2、津久井2、相模湖2、藤野0)

(イ) 令和7年度指導旗・横断旗配布状況 (令和8年3月31日現在)

年度	旗 合計	旗内訳		団体	団体の内訳
		指導旗	横断旗		
令和7	80	60	20	7	小学校2、PTA5 (橋本5、大沢2、城山0、津久井0、相模湖0、藤野0)

イ 交通安全並びに防犯に係る関係団体との連絡調整

(ア) 令和7年度交通安全に関する要望件数・要望内容(類型別) (令和8年3月31日現在)

年度	地区	合計 (件数)	類型項目					
			横断歩道	規制取締	信号機	道路改良	安全啓発	その他
令和7	区全体	11	1	1	4	2	0	3

(イ) 令和7年度防犯要望件数・要望内容(類型別) (令和8年3月31日現在)

年度	地区	合計 (件数)	類型項目					
			防犯灯	こども 110番	パトロール	空き家	治安	その他
令和7	区全体	5	1	0	0	1	2	1

※ 「市民の声システム(わたしの提案)」及び「電話や通知等による要望」で決裁処理した件数

ウ 防犯灯の設置・維持管理

(ア) 令和7年度 市管理防犯灯の新設・再設・移設・撤去の状況(中継柱を除く)

区分	令和7年度設置(撤去)灯数					灯数 増減 A-D	令和8.3.31 灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計		
灯数(灯)	129	0	2	2	133	127	15,839

(イ) 令和7年度 自治会管理防犯灯の再設・移設・撤去及び維持管理費補助金の状況

区分	令和7年度設置(撤去)灯数					令和8.3.31 灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計	
灯数(灯)	0	0	0	0	0	88
設置費補助金(円)	0円		維持管理費補助金(円)			211,200

※ 新設について、平成28年度より原則として市管理防犯灯による対応となった。

(7) 商店街振興

区内商店街の利便性の高い魅力ある商店街づくりを支援するとともに、商店街の活性化のための取組の支援を行った。

ア 商店街環境整備事業補助	2,401,000円
(ア) 自動車駐車場利用券共同購入事業	500,000円
(イ) 街路灯維持管理事業【街路灯電気料】	1,795,000円
(ウ) 街路灯維持管理事業【街路灯修繕】	106,000円
イ 商店街にぎわいづくり支援事業補助	615,000円
(ア) ステップアップ事業	248,000円
(イ) 商店街・地域連携型事業	55,000円
(ウ) イベント事業	260,000円
(エ) 情報発信事業	52,000円

(8) 地域防災

相模原市地域防災計画により、災害発生時には緑区本部が設置される。

区内の災害に備え、区の防災体制を整えるとともに、訓練を実施している。

ア 緑区役所各所属の主な所掌事務

地 域 振 興 課	区本部事務局の運営並びに避難所・一時滞在施設に関すること。 駅前滞留者・帰宅困難者に関すること。
区 政 策 課	所管施設の災害状況調査及び初期間い合わせ窓口の設置・対応に関すること。
区 民 課	り災証明に関すること。
まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること。

イ 防災訓練

地域住民、関係防災機関、職員を対象として訓練を実施した。

(ア) 市総合防災訓練緑区地域会場訓練(大沢地区)

実施日：令和7年11月9日(日)午前8時～

会 場：大沢小学校

内 容：避難誘導訓練、情報伝達訓練、避難所体験訓練、救護・搬送訓練・災害体験訓練 等

(イ) 緑区本部初動対応訓練

実施日：令和7年11月28日(金)午前8時40分～

内 容：緑区本部設営訓練、情報収集伝達訓練

(ウ) 孤立対策推進地区対応訓練

実施日：相模湖地区訓練 令和7年5月25日(日)午前9時～

青野原地区訓練 令和7年11月29日(土)午前9時30分～

底沢地区訓練 令和8年2月21日(土)午前10時～

内 容：情報伝達訓練、救出訓練、情報収集訓練

(エ) 緑区役所通信訓練

実施日：令和7年5月・7月・9月・11月・令和8年1月・3月実施

内 容：緑区本部と現地対策班との間における災害用通信機器を用いた通信訓練

(オ) 緑区帰宅困難者対策訓練(一時滞在施設・避難施設応援担当職員研修)

実施日：令和7年12月19日(金) 午後1時30分～

内 容：一時滞在施設等の確認、一時滞在場所運営訓練方法の確認、機器取扱訓練

(カ) 緑区合同庁舎停電時対応訓練

実施日：令和7年10月18日(土) 午前8時30分～

内 容：通信機器確認訓練、庁舎設備の使用可否確認訓練、情報伝達訓練

(キ) E V可搬型給電器取扱訓練、マンホールトイレ確認訓練

実施日：令和7年10月18日(土) 午前10時15分～

内 容：資機材取扱訓練

ウ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援を次のとおり行った。

(ア) 避難所数…38箇所

(イ) 訓練実施状況(合同訓練含む) 令和7年度 29箇所

(ウ) 避難所担当職員研修

実施日：令和7年5月21日(水)、22日(木)、23日(金)

内 容：避難所運営及び防災無線等通信機器の操作方法等

(エ) 避難所等開設手順確認訓練

実施日：令和7年4月22日(火)～6月27日(金)までの期間

内 容：避難所等開設訓練

3 各種届出、証明書交付

(1) 各種届出の受理、各種証明の交付等

ア 各種届出の処理

住民異動、印鑑登録申請、戸籍届出、マイナンバーカードに係る届出、国民健康保険、国民年金などの各種届出の申請、市税※の納付等の処理を行う(※は、区民課を除く)。

イ 各種証明書の交付

住民基本台帳に係る証明書、印鑑登録証明書、戸籍に係る証明書、市税※等に関する証明書の交付等を行う(※は、区民課を除く)。

届出処理、証明書交付件数

(令和8年3月31日現在)

年度	種別	緑区 計	区民課	大 沢 まち づくりセンター	城 山 まち づくりセンター	津久井まち づくりセンター	相模湖まち づくりセンター	藤 野 まち づくりセンター
令和 6年度	届出・処理	155,093	104,424	11,477	13,869	17,268	3,390	4,665
	証明	105,351	54,120	10,590	11,961	18,423	3,807	6,450
	合計	260,444	158,544	22,067	25,830	35,691	7,197	11,115
令和 7年度	届出・処理	194,861	130,282	14,419	18,334	21,106	4,573	6,147
	証明	97,207	50,872	9,174	10,855	16,869	3,525	5,912
	合計	292,068	181,154	23,593	29,189	37,975	8,098	12,059
対前 年度 増減 比 (%)	届出・処理	25.6	24.8	25.6	32.2	22.2	34.9	31.8
	証明	△7.7	△6.0	△13.4	△9.2	△8.4	△7.4	△8.3
	合計	12.1	14.3	6.9	13.0	6.4	12.5	8.5

○ 橋本駅連絡所は区民課、各出張所・津久井中央連絡所は津久井まちづくりセンター、佐野川・牧野連絡所は藤野まちづくりセンターに含む。

○ 区民課、まちづくりセンター、出張所及び連絡所では、各種証明書の発行や届出等の業務範囲が異なる。

ウ パスポートの申請・交付

パスポートの申請受理及び交付を行う。令和6年12月に橋本パスポートセンターを閉鎖し、令和7年1月から相模大野パスポートセンターへ集約した。

申請、交付件数

(令和8年3月31日現在)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
申請件数	10,929	8,756	
交付件数	10,699	9,282	

4 各まちづくりセンター

(1) 市民向け相談

ア 市民相談(市民相談員)

開設日：城山まちづくりセンター水曜日、津久井まちづくりセンター第1・3水曜日、

相模湖まちづくりセンター第1・3火曜日、

藤野まちづくりセンター第2・4火曜日(祝日、年末年始を除く)午前9時～正午、午後1時～5時

イ 令和7年度 各種相談の件数

(令和8年3月31日現在 単位：件)

相談の種類	城山	津久井	相模湖	藤野	総計
市民相談	2※	3※	0※	7※	12
法律相談	39※	43※	12※	6※	100
行政相談	2	1	0	0	3
人権相談	—	0	—	—	0
合計	43	47	12	13	115

※ 事前予約制

(2) まちづくり会議や自治会等団体の支援等

まちづくりセンター(橋本地区は地域振興課内)に、地域政策担当職員を配置し、各地区に設置されているまちづくり会議等の支援を行うほか、各地区で把握した課題などについて、解決に向けた取り組みを進めるため、本庁や区役所各課機関と調整を行う。

(3) 施設の概要

センター名等	所在地	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
大沢まちづくりセンター	大島1776-5	H19. 3. 20 ※1	1, 856. 90	1, 472. 38
城山総合事務所	久保沢1-3-1(本館)	R 1. 12. 1 ※1	4, 377. 52	3, 821. 86 ※5
	(別館)	H 8. 3. 12		1, 616. 62
津久井総合事務所	中野633(本館)	S39. 11. 1	2, 812. 07	1, 722. 40
	(エレベーター棟)	H19. 3. 29		45. 96
	(別館)	S57. 10. 1		565. 53
	(別棟)	S63. 10. 1		103. 68
串川出張所	青山1012	H 3. 3. 25	1, 587. 80 ※2	174. 10
鳥屋出張所	鳥屋1064	S58. 3. 20	2, 251. 85 ※2	187. 50
青野原出張所	青野原1250-1	H24. 3. 26	327. 87 ※3	145. 74
青根複合施設 ※4 (青根出張所)	青根1372-1	H30. 3. 23	1, 419. 78 (うち青根出張所 238. 13)	752. 60 (うち青根出張所 139. 34)
相模湖総合事務所	与瀬896	S57. 11. 30	4, 880. 42	2, 911. 34
相模湖観光案内所 ※6	与瀬1104-2	H21. 3(改築)	81. 00	56. 14
藤野総合事務所	小淵2000	S61. 8. 31	2, 466. 98	2, 925. 20
藤野観光案内所 ※6	小淵1702-3	H21. 3	122. 00	61. 73

※1 改修年月日を記載。

※2 串川、鳥屋出張所の面積には、それぞれ串川、鳥屋地域センター分を含む。

※3 青野原出張所の面積は、青和学園敷地の一部。

※4 青根複合施設内に、青根出張所、青根公民館、津久井消防署(青根分署)分を含む。

※5 城山総合事務所周辺公共施設再編整備事業に伴う公民館からの所管替分を含む。

※6 相模湖観光案内所は相模湖まちづくりセンター、藤野観光案内所は藤野まちづくりセンターが令和4年度から所管。

(4) 施設等の維持管理・維持補修

緑区合同庁舎及び大沢まちづくりセンターを除く各総合事務所及び各出張所の維持管理、維持補修を行っている。

5 地域センター

(1) 設置目的

市民の福祉の増進及びコミュニティ活動の推進を図るため。

(2) 施設の概要

(令和8年3月31日現在)

地域センター名	所在地	設置 年月	敷地面積 (㎡)	構造	建築面積(㎡)	館内施設	令和7年度 利用件数 (件)	令和7年度 延利用人数 (人)
					延べ床面積(㎡)			
三井 地域センター	緑区三井 394-1	S60. 4	1, 031. 39	鉄筋コンク リート造 平屋建	312. 59	和室(大)、(小)、 閲覧室	32	492
					332. 69			
小網 地域センター	緑区太井 252-1	H2. 6	973. 96	鉄筋コンク リート造 2階建	222. 00	1階：集会室 2階：会議室、和 室	947	7, 856
					358. 41			
津久井中央 地域センター	緑区三ヶ 木414	H9. 4	7, 056. 00 (津久井 生涯学習 センター を含む)	鉄筋コンク リート造 2階建	1, 094. 99 (津久井生涯 学習センター を含む)	会議室、和室	259	2, 160
					88. 14			
串川 地域センター	緑区青山 1012	H3. 4	1, 587. 80 (串川出張 所を含む)	鉄筋コンク リート造 一部鉄骨造 2階建	594. 89	1階:多目的ホー ル、図書室 2階:会議室、和 室(大)、(小)、 調理室	498	8, 209
					992. 98			
西青山 地域センター	緑区青山 3184-1	H13. 5	894. 74	鉄筋コンク リート・木造 平屋建	284. 30	和室(1)、(2)、 浴室2室、台所、 フィットネスス ペース、展示ス ペース	8	4, 273 (うち浴室 利用者数 4, 189)
					284. 30			
串川ひがし 地域センター	緑区根小 屋1619-1	H8. 4	3, 264. 02	鉄筋コンク リート造 一部鉄骨造 平屋建	732. 22	集会室、会議 室、視聴覚室、 談話室、図書室	721	7, 531
					597. 97			
鳥屋 地域センター	緑区鳥屋 1064	S58. 4	2, 251. 85 (鳥屋出張 所を含む)	鉄筋コンク リート造 2階建	662. 50	1階：講堂、図書 室 2階:会議室(1)、 (2)、和室	519	5, 938
					734. 98			
青根 地域センター	緑区青根 1926	S61. 4	10, 560. 54 (旧青根中 学校を含 む)	鉄筋コンク リート造 3階建	1, 760. 00 (旧青根中 学校を含む)	1階：図書室 2階：和室(1)、 (2) 3階：集会室	12	112
					332. 00			
合 計							2, 996	36, 571 (うち浴室 利用者数 4, 189)

【区政策課…1((11)は地域振興課を含む)】

【地域振興課…2((4)アは相模湖まちづくりセンター)】

【区民課…3】

【各まちづくりセンター…2(1)(2)(4)(5)((4)(5)は大沢を除く)、
4((1)(4)は大沢を除く)】

【津久井まちづくりセンター…5】

中 央 区 役 所

1 区政策

(1) 中央区基本計画の推進

中央区基本計画に掲げた区の目指す姿の実現に向けて、区民との協働による取組等を検討・実施するもの。

令和7年度の主な取組内容

ア 区制施行15周年記念事業の実施

(2) 中央区区民会議

中央区区民会議は、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として設置した市長の附属機関である。委員数は25人以内で、区内9地区のまちづくり会議から推薦された者、区内で公益的活動を行う団体から推薦された者、区内の住民(公募により3人を選任)、学識経験のある者により構成され、任期は委嘱の日から2年である。

令和7年度は、第8期区民会議(令和6年7月から令和8年7月まで)において、中央区基本計画に掲げた区民の取組の実施状況等について、グループに分かれて検証を行った。

令和7年度の開催状況

(令和8年3月31日現在)

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審 議 内 容
第8期 3	令和7年 5月23日	19人	2人	・中央区基本計画の取組状況の検証について
第8期 4 小委員会	令和7年 8月26日	19人	0人	・中央区基本計画の取組状況の検証について
第8期 5 小委員会	令和7年 10月29日	17人	0人	・中央区基本計画の取組状況の検証について
第8期 6 小委員会	令和7年 12月23日	21人	0人	・各グループ進捗状況の確認について ・中央区基本計画の取組状況の検証について
第8期 7	令和8年 2月7日	17人	0人	・中央区基本計画の取組状況の検証について
合 計		延93人	延2人	

(3) 広報

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区に関係する行政情報や地域情報を掲載した。

広報紙は、新聞折込、新聞未購読世帯等へのポスティング及び市関係施設等への配架により配布した。

イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長レポート、イベント情報、人口などの基礎情報、まちづくり情報等について、随時、最新情報を発信した。

ウ その他情報発信

Instagram、Facebook、エフエムさがみ、中央区インフォメーションコーナー、デジタルサイネージにおいて、随時区内のイベント情報やニュース等の最新情報を発信した。

(4) 市民相談

相談室の開設：月～金曜日(祝日、年末年始を除く)午前9時～正午、午後1時～午後5時

令和7年度 市民相談の件数(中央区)

(令和8年3月31日現在 単位：件)

相談の種類	件数	相談の種類	件数
市民相談	2,894	交通事故相談	112
法律相談	731	在留手続相談	7
行政相談	3	外国人相談	英語 60
人権相談	2		中国語 120
税務相談	80		スペイン語 177
司法書士相談	60		日本語 62
新築・増改築・修理等の相談	6		フィリピン語 19
労働相談	98		ベトナム語 14
社会保険労務士相談	38		ポルトガル語 24
行政書士相談	42		その他言語 3
不動産相談	77	合計	4,629

(5) まちづくりセンター等の維持管理

大野北まちづくりセンター、田名まちづくりセンター及び上溝まちづくりセンターの維持管理、維持補修を行った。

(6) 区選挙管理委員会

区の選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員候補者予定者及び裁判員候補者予定者の選定などを行っている。

事業の詳細は「選挙」の項目を参照。

2 地域振興

(1) 区の魅力づくり事業

区制施行15周年の節目として、区の魅力を再発見・創出し、広く区内外に発信することで、区への愛着や誇りの醸成を図り、区民の交流やまちづくりへの参画を推進した。

ア 宇宙(そら)に飛び出せ！中央区こどもカレッジ

市内在住・在学の小学3～6年生を対象として、宇宙に関する体験型イベントを実施した。

令和7年度参加者数：子ども55人、保護者49人

イ 宇宙(そら)に奏でる♪中央区Music Space

宇宙と音楽を掛け合わせた文化芸術の振興に係るイベントを実施した。

令和7年度参加者数：72人

ウ 中央区ガイドブック

区の魅力スポット等を写真で紹介するガイドブックを転入者に配布した。

令和7年度作成部数：14,000部

エ 中央区花手水

公共施設・神社等の睡蓮鉢や手水舎に色とりどりの花を浮かべ、区内を花で彩るイベントを実施した。

令和7年6月、11月、12月、令和8年1月の計4回実施した。

オ 中央区ノベルティグッズ

区への愛着醸成のため、主催事業等で配布するグッズを作成した。

令和7年度作成：付箋600個、木製コースター600個、スマホスタンド200個、ハンドタオル400枚、エコバッグ700個、ボールペン2,000本、長3封筒1,000枚、角2封筒1,000枚

(2) 大学協働事業

事業に若い世代の視点を反映させるため、大学生との協働体制を構築し、区の愛着醸成をはじめとする課題解決に向けた取組を実施した。

連携先	取組内容
青山学院大学 シビックエンゲージメントセンター	・中央区公式Instagramを活用した魅力発信事業 ・市の公共施設を巡る中央区バスツアーの実施 ・相模原ワインのオリジナルラベル等制作 ・相模原ワインの試飲販売会実施
青山学院大学 社会情報学部南部ゼミナール	ブドウの剪定枝問題の啓発および剪定枝を使用したアクセサリーの配布

(3) 商店街振興

利便性の高い魅力ある商店街づくりを支援するとともに、商店街の活性化のための取組を支援した。

ア 商店街環境整備事業補助	9,080,000円
(ア) 自動車駐車場利用券共同購入事業	776,000円(2団体)
(イ) 共同駐車場維持整備事業	255,000円(1団体)
(ウ) 街路灯維持管理事業【街路灯電気料】	7,383,000円(14団体)
(エ) 〃 【街路灯修繕】	329,000円(3団体)
(オ) 〃 【街路灯撤去】	337,000円(2団体)
イ 商店街にぎわいづくり支援事業補助	772,000円
(ア) イベント事業	700,000円(5団体)
(イ) ステップアップ事業	72,000円(1団体)
ウ アドバイザー派遣	60,000円(1団体)

(4) 観光行事

ア 上溝夏祭り

江戸末期から伝わる伝統あるまつりで、7月下旬の土・日曜日に開催されている。県北一の夏の観光行事として、上溝商店街通りを中心に、多くの神輿、山車が繰り出す(昭和57年「かながわのまつり50選」に選定)。

実施時期：令和7年7月26日、27日

来場者：約350,000人

イ 第52回相模原納涼花火大会

昭和26年に「水郷田名」の復興を願って灯籠流しとともに花火が打ち上げられたのが始まりで、夏の夜空を彩る観光行事として相模川高田橋付近の河畔で開催されている。

実施時期：令和7年9月6日

来場者：約59,000人

打上発数：約8,000発

(5) 地域活性化イベント

相模原市の観光を振興し、地域の活性化とシティプロモーションの推進を図るため、実行委員会が実施する地域活性化イベントに対して支援した。

第37回大野北銀河まつり

実施時期：令和7年8月2日、3日

場 所：鹿沼公園

主な内容：地域の各種団体による音楽やダンス等のステージ披露、手作りマルシェ、幼児絵画展示など

来場者数：約100,000人

(6) 安全で安心なまちづくり

ア 中央区安全・安心まちづくり推進協議会

区民、地域団体、行政との協働により、地域における犯罪や交通事故の防止等に取り組み、安全で安心な中央区の実現を目指し、平成30年4月に設立された。

構成員：26団体(自治会関係9団体、交通安全関係4団体、防犯関係4団体、教育関係3団体、福祉関係2団体、事業者関係2団体、行政関係2団体)

イ 交通安全思想及び防犯思想の普及啓発

具体的な活動状況

項 目	具 体 的 な 活 動
安全・安心まちづくり啓発活動	・交通安全・防犯に関する各季のキャンペーンの実施 ・安全・安心パトロールの実施 ・中央区あったかドライブプロジェクトの実施 ・児童・生徒を対象とした安全・安心まちづくりに関する意識啓発 ・安全・安心まちづくりに向けた取組、施策等の情報提供 ・振り込め詐欺に関する意識啓発 ・住環境を地域で見守る意識啓発 ・中央区自転車マナーアップデーの実施 ・「相模原市安全に安心して自転車を利用しようよ条例」の周知、啓発 ・電柱幕・指導旗・横断旗の配布 ・「安全・安心メール」、「ひばり放送」による情報の発信
安全・安心まちづくりに関する地域活動支援	・安全・安心まちづくり推進協議会各支部への助成 ・地区交通安全母の会等への助成 ・「こども110番の家」活動の支援

(ア) 交通・防犯啓発看板等配布

令和7年度 配布団体数：10団体

配布枚数：18枚

(イ) 指導旗・横断旗配布

令和7年度 配布団体数：7団体

配布枚数：106枚

ウ 交通安全及び防犯に係る関係団体との連絡調整

(ア) 交通要望件数・要望内容

令和7年度 件数：9件

主要要望内容：信号機の設置・種類変更、横断歩道の設置など公安委員会に関する要望等

(イ) 防犯要望件数・要望内容

令和7年度 件数：9件

主要要望内容：防犯灯(不点灯、破損、設置)に関する要望等

エ 防犯灯の設置・維持管理

市管理防犯灯の新設・再設・移設・撤去の状況

区分	令和7年度設置(撤去)灯数					灯数 増減	令和8.3.31 灯数
	新設	再設	移設	撤去	計		
灯数(灯)	105	0	11	41	157	64	17,453

自治会管理防犯灯の再設・移設・撤去及び維持管理費補助金の状況

区分	令和7年度設置(撤去)灯数					令和8. 3. 31 補助対象灯数
	新設	再設	移設	撤去	計	
灯数(灯)	0	0	0	0	0	122
設置費補助金(円)	0		維持管理費補助金(円)			158, 400

※ 平成28年度以降、防犯灯の新設は原則市管理のみとしている。

オ 空家等対策

居住者不在のまま、建物が長期間放置され、老朽化やごみの投棄などで問題となっている空家等について、その所有者等に適切な管理を行うよう依頼するとともに、民間が発行する空家情報紙を活用し、市の空家等に関する相談窓口等について情報提供を行った。

令和7年度新規受付件数：103件

(7) 地域防災

区内の災害に備え、区の防災体制を整えるとともに、訓練を実施している。

相模原市地域防災計画により、災害発生時には中央区本部が設置される。

ア 中央区役所各所属の主な所掌事務

区 政 策 課	所管施設の災害状況調査及び初期間い合わせ窓口に関すること
地域振興課	区本部事務局の運営及び避難所に関すること 一時滞在施設の運営に関すること 災害情報の収集及び伝達に関すること
中央6地区 まちづくりセンター	現地対策班(中央区の6公民館に限る。)の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること 区本部運営の補助に関すること
区 民 課	り災証明(火災によるものを除く)等諸証明の発行に関すること
大野北・田名・上溝 まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集及び伝達に関すること

イ 災害対応状況

災害状況等に応じて相模原市地域防災計画に基づく体制を配備し、各種災害対応を行った。

災害対応状況〔中央区本部〕

発生日	災害内容	最大配備体制	最大配備職員数
令和7年5月2日	風水害	風水害情報連絡体制(レベル0)	2人
令和7年7月15日	風水害	風水害情報連絡体制(レベル0)	2人
令和7年8月10日	風水害	風水害情報連絡体制(レベル0)	2人
令和7年9月5日	風水害	風水害情報連絡体制(レベル0)	2人
令和8年2月8日	特殊(大雪)	特殊災害情報連絡体制(レベル0)	2人

ウ 防災訓練等

区役所職員等を対象として訓練及び研修を実施した。

(ア) 中央区情報伝達訓練

実施日時：令和7年4月16日午後6時～午後6時45分

内 容：区本部緊急連絡網及び各所属が定める緊急連絡網に基づく電話による伝達訓練

(イ) 中央区現地対策班担当職員研修

実施時期：令和7年9月～10月

内 容：中央区現地対策班担当職員を対象にした現地対策班の開設・運営及び防災無線等通信機器の操作に係る研修

(ウ)無線通信等訓練

実施時期：令和7年6月～令和8年3月(毎月1回実施)

内 容：中央区現地対策班担当職員を対象に、本市における災害用通信機器(デジタル簡易無線及び災害時優先電話であるスマートフォン)を使用した通信機器操作の習熟を図る訓練

(エ)市総合防災訓練中央区地域会場訓練(田名地区)

実施日時：令和7年11月9日午前8時～正午

内 容：令和7年度相模原市総合防災訓練の中央区地域会場である田名地区において、大規模地震災害発生時における行政機関等との連携、地域住民の防災活動に必要な知識や技術を習得することを目的とした地域が主体となる総合的な訓練

(オ)中央区職員初動対応訓練

a 区本部運営訓練

実施日時：令和7年12月

内 容：区本部からの指示、情報提供のほか、現地対策班及び避難所からの災害・被害状況の報告事項等を災害シナリオの経過時間毎に付与し、状況付与の内容を予め示さないブラインド型訓練

b 地区・区本部情報伝達連携訓練

実施日時：令和7年11月15日午前8時15分～9時

内 容：大野北地区と区本部が合同で防災訓練を行うことにより、災害発生時の各組織の行うべき役割を確認するとともに、各組織の連携強化や防災意識の向上を図る訓練

エ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援、担当職員の研修及び運営に要する消耗品の整備を行った。

(ア)避難所数：31箇所

(イ)訓練実施状況(合同訓練含む) 令和7年度：22箇所

(ウ)避難所担当職員研修

実施時期：令和7年5月

内 容：避難所担当職員等の基本的な役割、感染症対策を踏まえた避難所等開設・運営方法を身に付けるとともに、避難所運営協議会との連携について理解することにより、担当職員の知識・スキルの向上を図る訓練

(8) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

自治会等集会所の建設補助及び融資等

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、集会所の建設補助及び融資等を通してその活動の拠点となる集会所の保有を促進するもの。

具体的には、自治会等集会所の用地取得費、建設費及び修繕費等の一部助成並びに集会所の用地又は建物の賃借料の一部助成を行う。また、自治会が、市が指定した金融機関から自治会等集会所の用地取得、建設等に必要な資金の融資を受けられる制度も設けている。

ア 令和7年度の建設費等補助の状況

(ア)自治会法人久保自治会(修繕) 687,000円

(イ)矢部第四自治会(修繕) 2,500,000円

(ウ)自治会法人虹吹自治会(修繕) 1,374,000円

イ 令和7年度の賃借料補助の状況 なし

ウ 令和7年度の融資制度の利用状況 なし

(9) まちづくり会議

まちづくり会議は、地区のまちづくりの課題等について自主的に話し合い、課題解決に向け、構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地区(うち区内9地区)ごとに設置されている。

まちづくり会議は、地区自治会連合会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体の代表等を中心に構成され、情報や課題の共有、地域課題解決に向けた取組等についての話し合い、地域活性化事業交付金申請事業への意見・助言等を行っている。また、市と協働して地区まちづくりを考える懇談会を実施している。

令和7年度は、区内9地区全体で、委員総数187人、延べ開催回数47回、延べ出席者数787人となっている。

令和7年度の開催状況

(令和8年3月31日現在)

地区名	小 山	清 新	横 山	中 央	星が丘	光が丘	大野北	田 名	上 溝
開催回数	5	6	6	5	4	6	5	6	4

(令和7年度「地区まちづくりを考える懇談会」は星が丘、大野北地区で実施)

(10) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化を目指し、本市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付金を交付するもの。

交付金は、市内22地区を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業を対象としている。

令和7年度における区内9地区の交付金交付状況(令和8年3月31日現在)

件数：24件 金額：8,208,000円

3 各まちづくりセンター

(1) まちづくり会議や自治会等団体の支援等

中央6地区(小山・清新・横山・中央・星が丘・光が丘)、大野北地区、田名地区、上溝地区に、地域政策担当職員等を配置し、地区自治会連合会の活動支援や地域活動団体の事業の調整を行うほか、各地区で抱えている課題や問題などについて、解決や対策に向けた取組を進めている。

(2) 施設の概要

センター名	住 所	建築年月日 ※	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡) ※
大野北	中央区鹿沼台1-10-20	昭和53. 3. 24	3,227. 33	1,730. 41
田 名	中央区田名4834	平成20. 3. 14 ※	2,693. 42	1,577. 41
上 溝	中央区上溝7-7-17	平成3. 11. 6	1,866. 29	2,957. 09

※ 改修年月日を記載

※ 延床面積については、区役所所管部分のみ計上

4 届出処理、証明書交付、その他相談件数

(1) 各種届出の処理

住民異動届、印鑑登録申請、戸籍届出、マイナンバーカードに係る届出の処理を行った。

また、まちづくりセンターでは、国民健康保険、国民年金などの各種届出の受付、市税の収納等の処理も行った。

(2) 各種証明書の交付

住民基本台帳に係る証明書、印鑑登録証明書、戸籍に係る証明書、市税※に関する証明書等の交付を行った。

※ まちづくりセンター、連絡所での扱い。

(3) 届出処理、証明書交付件数の比較

(令和8年3月31日現在)

年 度	種 別	中央区計	区民課	大野北	田 名	上 溝
令和6年度	届出・処理	251,686	175,574	40,989	17,189	17,934
	証 明	285,949	233,111	23,851	15,039	13,948
	合 計	537,635	408,685	64,840	32,228	31,882
令和7年度	届出・処理	331,838	239,886	48,618	20,278	23,056
	証 明	276,733	230,518	20,573	13,135	12,507
	合 計	608,571	470,404	69,191	33,413	35,563
増減率(%)	届出・処理	31.8	36.6	18.6	18.0	28.6
	証 明	△3.2	△1.1	△13.7	△12.7	△10.3
	合 計	13.2	15.1	6.7	3.7	11.5

相模原駅連絡所は区民課に含む。

届出処理件数はマイナンバーカード交付件数を含む。

(4) その他相談件数

市の業務等に関する市民からの相談・問い合わせ等の受付件数(窓口・電話)

年 度	大野北	田 名	上 溝※
令和6年度	5,743	3,173	693
令和7年度	6,208	2,554	2,879

※ 上溝まちづくりセンターの受付件数は令和7年度6月から、他のまちづくりセンターと集計方法を合わせて計上している。

【区政策課…1(1)(2)(3)(4)(5)(6)、2(2)、3(2)】

【区民課…4(1)(2)(3)】

【地域振興課…2(1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)】

【中央6地区まちづくりセンター…2(8)(9)(10)、3(1)】

【大野北まちづくりセンター…3(1)、4(1)(2)(4)】

【上溝・田名まちづくりセンター…3(1)、4(1)(2)(4)】

南 区 役 所

1 区政策

(1) 区別基本計画の推進

南区区民会議での議論を踏まえ、区別基本計画に掲げた取組等の推進方策について、協働の視点から検討・実施するものである。

令和7年度の主な取組内容

ア 南区若者参加プロジェクト実行委員会主催「第12回More輝区～南区アイディアコンペ～」の開催

イ 区制施行15周年記念事業の実施

実施内容：南区合同庁舎に懸垂幕の設置、相模大野駅ペDESTロリアンデッキに横断幕の設置、南区内公共施設へのぼり旗・バナー・ステッカーの掲出、南区内職員の名札に啓発シールの貼付

※ 区制施行15周年記念における冠事業等実施件数：130件

(2) 南区区民会議

南区区民会議は、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として設置した市長の附属機関である。委員数は25人以内で、区内のまちづくり会議から推薦された者、区内の公益的活動を行う団体から推薦された者、公募により選ばれた区内の住民、学識経験者などにより構成され、任期は委嘱の日から2年となっている。

令和7年度の開催状況

回次	開催月日	出席者数	傍聴者数	審議内容等
第8期 4	5月26日	18	0	・副会長選出 ・南区基本計画に示す取組目標の進捗について 取組目標Ⅳ 交流と魅力あふれるにぎわいのあるまちをつくります
第8期 5	8月20日	15	0	・無作為抽出型区民討議会の運営委員について ・南区基本計画に示す取組目標の進捗について (1) 取組目標Ⅴ 環境を守り育てるまちをつくります (2) 取組目標Ⅵ 区民がいきいきと活躍する協働のまちをつくります
第8期 6	11月21日	21	0	(書面開催) ・無作為抽出型区民討議会(案)について ・南区基本計画に示す取組目標の進捗について
第8期 7	2月18日	17	0	・特別市について(広域行政課) ・アイディアコンペの開催報告について ・無作為抽出型区民討議会について ・南区基本計画に示す取組目標の進捗について (1) 取組目標Ⅵ 区民がいきいきと活躍する協働のまちをつくります (2) 南区基本計画の総評について
第8期 8	2月22日	7	1	・無作為抽出型区民討議会の開催
合計		延べ78人	延べ1人	

(3) 区版広報、ホームページ

ア 区版広報紙の発行

区民意識や一体感の醸成を図るため、区内に関係する行政情報や地域情報を掲載している。広報紙は、新聞折込、新聞未購読世帯等へのポスティング及び市関係施設等への配架により配布している。

イ 区版ホームページの運営

区からのお知らせや区長談話室、イベント情報、人口などの基礎情報及びまちづくり情報等を掲載し、随時、最新情報に更新している。

(4) 市民相談

相談室の開設：月～金曜日(祝日、年末年始を除く)午前9時～正午、午後1時～午後5時

令和7年度 市民相談の件数(南区)

(単位：件)

相談の種類	件数	相談の種類	件数
市民相談	1,420	新築・増改築・修理等の相談	7
法律相談	624	社会保険労務士相談	30
行政相談	1	不動産相談	19
人権相談	2	行政書士相談	37
税務相談	50	交通事故相談	32
司法書士相談	54	合計	2,276

(5) 行政資料コーナーの運営

行政資料コーナーは市民向けの資料室として、公文書の公開請求及び個人情報の開示等の請求の受付をはじめ、市政に関する情報の提供、相談及び案内を行っている。また、市、国、県等の行政資料を配架し、閲覧に供しているほか、市の有償刊行物の販売も行っている。

令和7年度

(単位：件)

利用内容	件数	利用内容	件数
公文書公開請求	32	資産公開閲覧	0
保有個人情報開示請求	34	コーナー利用者	1,979

(6) 施設等の維持管理・維持補修

南区合同庁舎及び南区各まちづくりセンターの維持管理及び維持補修を行っている。

ア 施設の概要

施設の名称	住所	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
南区合同庁舎	南区相模大野5-31-1	S58.8.27	8,364.48	7,483.88

(7) 区選挙管理委員会

区の選挙管理委員会では、選挙人名簿の調製や投票、開票、選挙啓発などの選挙事務のほか、検察審査員・裁判員候補者予定者の選出などを行っている。事業の詳細は「選挙」の項目を参照。

2 地域振興

(1) 区の魅力づくり事業

区民としての一体感を育み、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るとともに、区民相互の交流を支援・促進するため、区の魅力づくり事業を実施している。

令和7年度の主な取組

事業名	開催日		場所	参加者数等
相模大野ステーションピアノ	令和7年12月14日(日)～25日(木)		相模大野ステーションスクエア3Fアトリウム広場	演奏者延べ460人 動画再生数 約250,000回 (令和8.3.31現在)
相模大野カジュアルピアノ	令和8年3月17日(火)～21日(土)		相模大野ステーションスクエア3Fアトリウム広場	演奏者延べ365人
南区少年野球大会 (相模原市南区長杯争奪・兼 相模原市南部少年野球大会)	秋季 大会	令和7年8月30日(土) ～11月3日(月)	相模台公園野球場ほか	28チーム
	春季 大会	令和8年1月31日(土) ～3月1日(日)	相模台公園野球場ほか	28チーム
南区PRブースの開催	区内外で実施するイベント時に南区PRブースを出展し、「南区の魅力」のPRを行うことで、南区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図った。			
「南区ガイドマップ」の発行	南区への転入者をメインターゲットに、南区の自然、文化、歴史、イベント及びバス路線図などが掲載されているガイドマップを発行した。発行部数は13,000部。			
「まちのコイン」すもーを活用した取組	区の魅力スポットのスタンプラリーなど、令和5年5月10日からサービスが開始された「まちのコイン」を活用した区の魅力発信を実施した。			
「南区インフォメーションBOX」の企画・運営	bono相模大野の一角にある展示スペースにおいて、映像や展示等により、南区の魅力や情報を発信した。			
南区誕生15周年記念事業の実施	平成22年4月に区制が施行されてから、令和7年4月で15周年を迎えることから、この節目の記念すべき年を区民と共に祝い、区民の一体感を育みながら、区への愛着や誇りなどの意識の醸成を図るため、南区誕生15周年記念関連事業を実施した。 (主な実施事業) ・区制施行15周年記念冠事業の募集 ・区制施行15周年記念フォトスポットの設置 ・区内のお祭り実行委員会と連携したPR活動の実施 ・南区内商業施設等と連携したPR活動の実施 ・区制施行15周年記念デザインマンホールの作成			

(2) 自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進

自治会等集会所の建設補助及び融資等

自治会活動の円滑な運営と住民自治の推進を目的として、その活動の拠点となる自治会等集会所の保有を促進しており、用地取得費や建設費及び賃借料の一部の助成のほか、資金の融資が受けられる制度を設けている。

ア 令和7年度の建設費等補助の状況

(ア) 中丸自治会団地管理組合法人(修繕) 1,413,000円

(イ) 中丸自治会団地管理組合法人(アスベスト含有調査) 33,000円

(3) 安全で安心なまちづくり

平成29年度から、区役所機能強化の一環で路上喫煙防止、空家対策、落書き防止等も対応している。

また、平成30年度には南区安全・安心まちづくり推進協議会が設立され、区も構成団体となっている。

ア 交通安全思想及び防犯思想の普及啓発

項目ごとの具体的な活動状況

項 目	具 体 的 な 活 動
安全・安心まちづくり 啓 発 活 動 内 容	・安全・安心まちづくりに関する各種キャンペーンの実施 ・安全・安心パトロールの実施 ・相模原南交通安全協会と共催による下校時パトロールの実施 ・安全・安心まちづくりに向けた取組、施策等の情報提供 ・区内高校での相模原地区交通安全デーの実施
安全・安心まちづくりに関 する 地 域 活 動 支 援	・さがみはら安全安心ステーションの活用 ・安全・安心まちづくり推進協議会各支部への助成 ・各地区交通安全母の会への助成 ・南区学生自転車会議の活動支援 ・こども110番の家の活動支援

令和7年度の交通・防犯啓発看板等の配布状況：配布団体・枚数 18団体、38枚

イ 交通安全及び防犯に係る関係団体との連絡調整

令和7年度交通・防犯要望件数12件

主要要望内容：交通規制標識、横断歩道及び信号機の設置、横断歩道の道路標示の補修など公安委員会に関する要望

ウ 防犯灯の設置・維持管理

令和7年度 市管理防犯灯の新設・再設・移設・撤去の状況(南区)

区分	令和7年度設置(撤去)灯数					灯数 増減 A-D	令和8.3.31 灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計		
灯数(灯)	115	0	3	6	124	109	17,746

令和7年度 自治会管理防犯灯の再設・移設・撤去及び維持管理費補助金の状況(南区)

区分	令和7年度設置(撤去)灯数					令和8.3.31 補助灯数
	新設 A	再設 B	移設 C	撤去 D	計	
灯数(灯)	0	0	0	0	0	70
設置費補助金(円)	0		維持管理費補助金(円)			168,000

※ 新設については、平成28年度より原則として市管理防犯灯による対応となった。

エ 路上喫煙防止に係る周知・啓発

実施日時：令和7年度は実施なし

内 容：路上喫煙禁止地区及び路上喫煙重点禁止地区における啓発キャンペーンの実施

オ 空家等に係る相談等

居住者不在のまま、建物が長期間放置され、老朽化やごみの投棄などで問題となっている空家等について、その所有者等に適切な管理を行うよう依頼するとともに、市の空家等に関する相談窓口等について情報提供を行った(令和7年度通報受付件数：110件)

カ 落書き行為の防止に係る周知・啓発

実施日時：令和7年度は実施なし

内 容：駅前など落書きが多くみられる場所における啓発キャンペーンの実施

(4) 商店街振興

区内商店街の利便性の高い魅力ある商店街づくりを支援するとともに、商店街の活性化のための取組の支援を行った。

ア 商店街環境整備事業補助	6,513,000円
(ア)自動車駐車場利用券共同購入事業	174,000円(2団体)
(イ)街路灯維持管理事業【街路灯修繕】	959,000円(2団体)
(ウ)街路灯維持管理事業【街路灯電気料】	5,380,000円(11団体)
イ 商店街にぎわいづくり支援事業補助	2,340,000円
(ア)イベント事業	2,340,000円(9団体)
ウ アドバイザー派遣	30,000円
(ア)アドバイザー派遣事業	30,000円(1団体)

(5) 観光施設

ア 相模の大風センター

江戸時代からの歴史を誇る相模の大風揚げ文化の保存・継承と郷土意識の醸成、風づくりなどを通して世代間交流ができる施設として、平成15年4月20日に開館。「新磯こどもセンター」と高齢者の健康増進活動などを支援する「新磯ふれあいセンター」との複合施設(愛称：れんげの里あらいそ)である。

施設内容：展示ホール、工作室、ギャラリー

休 館 日：年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)ほか

年度別利用状況

(単位：人)

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
見学者数(大風センター)	3,036	5,812	4,995
工作室の利用者数	1,881	1,841	2,027

イ 風と花の観光休憩所あらいそ

相模川に多くの観光客が安心して訪れることができる観光環境の向上を図る目的で、平成23年度の公衆トイレ、駐車場、休憩スペース設置に引き続き、平成24年度は倉庫兼作業所を設置した。

開場時間：3月から10月は午前7時から午後7時まで、11月から2月は午前7時から午後6時まで

休 所 日：なし

施設内容：駐車場8台(内大型観光バス3台)、公衆トイレ、休憩スペース、倉庫兼作業所

(6) 観光行事

相模の大風まつり

5月4、5日に新磯地区で行われる江戸時代から続く伝統行事で、最大で一辺の長さ8間(約14.5m)もある日本一の「相模の大風」が春風に乗り大空に舞い上がるさまはまさに壮観である。

開催日 令和7年5月4日(日)・5日(月)、来場者数 延べ165,000人

(7) 地域活性化イベント

ア 東林間サマーわぁ！ニバル

平成4年に地域の振興と交流を目的に始められた阿波踊りを中心としたまつりである。地元東林間の阿波踊り連はもとより、本場徳島や高円寺などからも参加があるほか、来場者も「にわか連」に参加できる。

開催日 令和7年8月2日(土)・3日(日)、来場者数 延べ125,000人

イ 相模原よさこいRANBU！

平成11年に始められたエネルギッシュなダンスイベントである。よさこい踊りの伝統と個性的な創作ダンスの新鋭さが織り成すまつりで、古淵駅前通り周辺はリズムカルな音楽と表現豊かなチームダンスの熱気であふれる。

開催日 令和7年9月14日(日)、来場者数 65,000人

(8) 地域防災

区内の災害に備え、区の防災体制を整えるとともに、訓練を実施している。

相模原市地域防災計画により、災害発生時には南区本部が設置される。

ア 南区役所各所属の主な所掌事務

区政策課	現地対策班との連絡調整に関する事 所管施設の災害状況調査並びに初期間い合わせ窓口に関する事
地域振興課	区本部事務局の設置・運営に関する事 避難所・一時滞在施設に関する事
区民課	り災証明に関する事
まちづくりセンター	現地対策班の運営並びに災害情報の収集に関する事 避難所・避難場所との連絡調整に関する事

イ 防災訓練

本部職員及び特命担当員を対象として訓練を実施した。

(ア) 避難所担当職員等研修

実施日：令和7年5月21日(水)、22日(木)、23日(金)午前9時から午後4時30分まで

(南区内の避難所担当職員等は21日(水)に参加)

内 容：避難所担当職員等の基本的な役割、感染症対策を踏まえた避難所等開設・運営方法を身に付けるとともに、避難所運営協議会との連携について理解することにより、担当職員の知識・スキル向上を図る訓練

対象者：新任避難所担当職員、新任一時滞在施設・避難施設応援担当職員、その他希望者

(イ) 帰宅困難者対策等訓練

実施日：令和7年12月22日(月)午後2時から午後5時まで

内 容：災害時における駅前滞留者や帰宅困難者の発生を想定し、帰宅困難者の誘導體制や一時滞在施設の開設・運営、区本部との情報収集・伝達方法の確認を図る訓練

対象者：南区本部職員、交通政策課職員、一時滞在施設・避難施設応援担当職員

(ウ) 南区本部停電訓練

実施日：令和7年10月4日(土)午後5時30分から午後7時まで

内 容：実際に非常用発電装置が作動している状態で、どの程度の照明や機器類が使用できるか確認し、南区本部の活動への影響を検証する訓練

対象者：南区本部職員

(エ) 南区職員初動対応訓練

実施日：令和7年7月30日(水)午前9時から午後4時まで

内 容：発災時における区本部及び現地対策班に求められる初動対応について、対応方法を再確認するとともに、南区職員の防災行動力の向上を図ることを目的とする訓練

対象者：南区本部職員、南区現地対策班職員

(オ) デジタル地域防災無線等通信訓練(計9回)

実施日：令和7年 6月25日(水) 午前9時～ 令和7年 7月23日(水) 午前9時～
令和7年 8月27日(水) 午前9時～ 令和7年 9月24日(水) 午前9時～
令和7年10月22日(水) 午前9時～ 令和7年11月26日(水) 午前9時～
令和7年12月24日(水) 午前9時～ 令和8年 1月28日(水) 午前9時～
令和8年 2月25日(水) 午前9時～

内 容：南区本部及び現地対策班を対象に、デジタル地域防災無線、衛星携帯電話、簡易業務無線、災害時優先電話、災害情報共有システム及びLINEワークスの操作方法の習熟を目的とする通信訓練

対象者：南区本部職員及び南区現地対策班職員

ウ 避難所

自主防災組織、学校及び避難所担当職員で構成する避難所運営協議会の運営支援及び運営に関する事務用品の整備を行っている。

(ア) 避難所数：36箇所

(イ) 訓練実施状況(合同訓練含む)：令和5年度 29箇所、令和6年度 25箇所、令和7年度 30箇所

(9) まちづくり会議

まちづくり会議は、地域のまちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動に構成団体などが協働して取り組むために、本市のまちづくりを進めてきた22の地域ごとに一つの会議が設置されている。まちづくり会議は、自治会や地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、公民館など、各地域で活動している団体等の代表を中心に構成されている。

令和7年度は、区内7地区全体で、委員総数178人、延べ開催回数30回、延べ出席者数562人となっている。

令和7年度の開催状況

地 区 名	開催回数	主 な 議 事 内 容
大野中	4	地域課題の解決に向けた検討について ほか(委員数24人、延べ出席者数67人)
大野南	6	地域課題の解決に向けた検討について ほか(委員数25人、延べ出席者数115人)
麻 溝	2	地域課題の解決に向けた検討について ほか(委員数27人、延べ出席者数39人)
新 磯	4	地域課題の解決に向けた検討について ほか(委員数26人、延べ出席者数82人)
相模台	5	地域課題の解決に向けた検討について ほか(委員数30人、延べ出席者数102人)
相武台	4	地域課題の解決に向けた検討について ほか(委員数26人、延べ出席者数81人)
東 林	5	地域課題の解決に向けた検討について ほか(委員数20人、延べ出席者数76人)

※ 「地域活性化事業交付金」「地区まちづくりを考える懇談会」は共通議事

(10) 地域活性化事業交付金

より多くの市民の参加と協働による地域の活性化をめざし、本市のまちづくりを進めてきた22の地区で展開される市民による自主的な事業に対して交付される交付金。

交付金の対象事業は、市内22地区を単位に実施される各地区の活性化に資すると認められる事業。

交付状況(令和7年度)

交付件数 7件、交付金額 1,916,000円(交付確定額)

3 届出処理、証明書交付（大野南まちづくりセンターを除く）

各種届出の処理、証明書の交付等

（１）各種届出の処理

住民異動、印鑑登録申請、戸籍届出、通知カード・マイナンバーカードに係る届出、国民健康保険、国民年金などの各種届出の申請処理、市税※の納付等の処理を行う（※は、まちづくりセンターでの扱い）。

（２）各種証明書の交付

住民基本台帳に係る証明書、印鑑登録証明書、戸籍に係る証明書等の交付、市税※等に関する証明書の交付等を行う（※は、まちづくりセンター及び連絡所での扱い）。

届出処理、証明書の交付件数の比較

年 度	種 別	南区 計	区民課	まちづくり センター計	大野中	麻 溝	新 磯	相模台	相武台	東 林
令和 6年度	届出・処理	280,304	158,436	121,868	28,860	14,287	7,092	32,928	15,227	23,474
	証 明	172,772	86,362	86,410	20,678	11,657	7,613	17,618	10,506	18,338
	合 計	453,076	244,798	208,278	49,538	25,944	14,705	50,546	25,733	41,812
令和 7年度	届出・処理	338,264	191,444	146,820	36,697	18,142	9,244	37,514	18,566	26,657
	証 明	160,661	80,864	79,797	19,019	11,290	6,808	16,089	10,081	16,510
	合 計	498,925	272,308	226,617	55,716	29,432	16,052	53,603	28,647	43,167
対前年度 増減率 (%)	届出・処理	20.7	20.8	20.5	27.2	27.0	30.3	13.9	21.9	13.6
	証 明	△ 7.0	△ 6.4	△ 7.7	△ 8.0	△ 3.1	△ 10.6	△ 8.7	△ 4.0	△ 10.0
	合 計	10.1	11.2	8.8	12.5	13.4	9.2	6.0	11.3	3.2

※ 相模大野駅連絡所は区民課に含む。

（３）パスポートの申請・交付

パスポートの申請受理及び交付を行う。

令和6年12月に橋本パスポートセンターを閉鎖し、令和7年1月から相模大野パスポートセンターへ集約した。

パスポートの申請、交付件数(相模大野パスポートセンター) (単位：件)

年度	申請	交付
令和5年度	9,721	9,572
令和6年度	11,858	11,094
令和7年度	19,202	18,030

4 各まちづくりセンター

（１）まちづくり会議や自治会等団体の支援等

まちづくりセンター(大野南地区は地域振興課内)には、地域政策担当職員を配置し、各地区に設置されているまちづくり会議等の支援を行うほか、各地区で把握した課題などについて、解決に向けた取組みを進めるため、本庁や区役所各課機関と調整を行う。

（２）施設の概要

センター名	住 所	建築年月日	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)
大野中	南区古淵3-21-1	昭和63. 4. 12	1,105.15	1,365.72
麻 溝	南区下溝594-6	平成30. 12. 21	2,102.44	1,490.78
新 磯	南区磯部916-3	平成21. 3. 13	2,456.18	1,051.33
相模台	南区相模台1-13-5	昭和63. 3. 31	2,783.79	1,588.41
相武台	南区新磯野4-1-3	平成28. 7. 20※	3,830.69	2,210.46
東 林	南区相南1-10-10	昭和59. 3. 30	3,322.39	2,001.41

※ 改修年月日を記載

【区政策課…1】

【地域振興課…2(9)は各まちづくりセンター】

【区民課…3】

【各まちづくりセンター…2(9)、4】